

## 子どもが生き生きする授業！



名古屋道徳教育研究会会長  
有松小学校長  
佐久間 宏司

名道研だよりのタイトルでもある「夢や希望に向かって」生きる子どもたちを育むために、子どもが生き生きする道徳授業を積み重ねることが効果的であると日々考えています。ではどのような授業にするとよいでしょうか。

道徳授業の基礎・基本として「人への信頼や感謝」「自制心・責任感」「遵法の心」などの内容を伝える、教えることは必要です。

でも大切なことは「自分を好きになり、その好きな自分らしさを発揮するにはどうするとよいか」を考えさせることであると思います。子どもたちのもつ「よりよくなりたい」という向上意欲を引き出すことで、心に根差した生きる力にしていかなければなりません。

実際に授業方法を考えるにあたっては、授業の中で子どもたちが自分の思いや考えを表現できる場を設定し、自由に語らせていくことが良いと思います。ぜひ心掛けてほしいものです。また教師が自分のこれまでの人生を振り返りながら、子どもたちに人間としての生き方について自信をもって語り掛けていただきたいと思っています。教師も同じように喜んだり悲しんだりして生きてきたことを実感させることで、子どもたちに自信や意欲が湧いてきます。

研究会としても目指す子ども像に迫る具体的な授業実践例の紹介を始めとして、様々な提案をしていきたいと考えています。

一人でも多くの子どもが生き生きする授業を目指して、取り組んでいただくと幸いです。

### 夏季道徳講座

日時：8月30日(水) 13:30～ 場所：栄小学校  
ベテラン教師による模擬授業や、講義を行います。  
是非、ご参加ください。詳しい内容は後日、各学校に配布されます案内をご覧ください。

名道研だより 発行 平成29年6月19日  
名古屋道徳教育研究会 広報部  
meidouken.com

# 夢や希望に向かって!

道徳の教科化が始まります!

一緒に勉強しましょう!!

部員ではない方も、自由に参加できます!

## 授業づくり研究部会

子どもたちの心に残る  
道徳の授業

—様々な工夫を生かした授業づくり—



子どもが夢中になって考える様々な工夫を取り入れながら、授業後も子どもたちの心に残るような道徳の授業づくりを目指していきます。

子どもも授業者も、真剣に考える道徳の授業を、一緒につくっていきましょう。

詳細は、部長 柳田 一帆(廿軒家小)まで! (IP:71-3304, 791-6241)

- 7月10日(月) 18:00～ 教育館  
模擬授業を通して①
- 8月25日(金) 18:00～ 教育館  
意識が流れる指導案づくり  
(授業づくり部会との合同部会)
- 9月 6日(水) 18:00～ 教育館  
模擬授業を通して②

## 教科化対応研究部会

「考え、議論する道徳」  
の授業を目指して



読み物教材の登場人物の心情理解を中心に据えた指導だけにとどまらず、問題解決型の学習や体験的な学習など、様々な指導方法を検討していきます。児童生徒が自分の考えをもち、互いに議論する中で、道徳的価値について多面的・多角的に捉えることができるような授業を目指して研究をします。

詳細は、部長 小出 禎(桶狭間小)まで! (IP:71-3417, 623-3689)

今年度も、各部会の後で合同学習会(19:30～)を行います。  
道徳の授業の素朴な疑問について、みんなで話し合い解決しましょう。

- 7/10(月) 「より広く深く考える発問」
- 9/6(水) 「授業が盛り上がる使えるネタ」
- 9/25(月) 「考えがまとまる板書やプリント」

## 道徳の教科化に向けて!



名古屋市道徳研究会委員長  
柴田小学校  
森松 真理子

道徳の教科化が小学校は平成30年度より、中学校は平成31年度より始まります。「考え、議論する道徳」の授業への転換を迫られています。では、具体的にどのようなことが変わのでしょうか。例えば、次のようなことが考えられます。

○ 読み物教材の登場人物の心情理解を中心に据えた指導だけにとどまらず、問題解決型の学習や体験的な学習など、様々な指導方法を取り入れること。

○ 児童生徒が自分の考えをもち、互いに議論する中で、自分と異なる意見に気づき、道徳的価値について多面的・多角的に捉えることができるような授業を目指すこと。

転換と言いながら、私たちが今まで積み上げてきた道徳の授業研究の成果が無になるものではないと捉えています。むしろ、今までの成果を、いかに「道徳の教科化」に生かすことができるか探りながら、「道徳」の授業を通して、本研究会のテーマである「夢や希望に向かって生きる子どもたち」を育てることを目指して研究を進めたいと思います。

本研究会では、今年度、新しく立ち上げた「教科化対応研究部会」と、従来どおりの「授業づくり研究部会」の2つの部会に分かれて活動を行います。道徳の授業や道徳教育に興味をおもちでしたら、ぜひ、部会に参加していただき、互いに授業の力量を高め合っていけたらと思います。部員の皆さんの研究や実践を結集し、共同研究を行い、成果や課題をまとめ、会報や研究発表会で全市に発信していきたいと考えています。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。